

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 佐渡汽船株式会社

コード番号 9176 URL <http://www.sadokisen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 臼杵 章

TEL 025-245-2311

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	9,335	3.5	257	△47.5	218	△54.7	146	△66.5
24年12月期第3四半期	9,019	2.2	491	△7.5	481	3.7	436	25.3

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 161百万円 (△63.2%) 24年12月期第3四半期 439百万円 (24.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	10.42	10.30
24年12月期第3四半期	31.38	31.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	13,534	2,988	18.9
24年12月期	11,441	2,802	20.9

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 2,562百万円 24年12月期 2,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	1.50	1.50
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,175	4.0	65	△84.8	37	△90.9	1	△99.5	0.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	14,275,450 株	24年12月期	13,969,402 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	141,436 株	24年12月期	47,308 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	14,049,264 株	24年12月期3Q	13,910,445 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の実績は様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件につきましては、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や経済対策効果などを背景に、景気回復への兆しがみられる状況となりました。しかしながら、消費税増税への動きや円安に伴う原材料価格の上昇等により、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、当第3四半期連結累計期間は、当第2四半期に当社と合併した日本海内航汽船(株)の業績が加わったことから、貨物輸送量は大幅に増加しました。一方、当社グループの業績に大きな影響を与える観光客数につきましては、長梅雨、9月の3連休中に台風が接近するといった天候による要因に加えて、東京ディズニーランド30周年、伊勢神宮の式年遷宮といった他の観光地のイベント開催の影響、更に前年実施していた地元佐渡市による世界農業遺産認定記念企画(乗用車航送無料券の配布)の反動の影響もあり減少しました。また、費用面においては原油の輸入価格高騰に伴う燃料費の増加もあり、業績は前年同期を下回る結果となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は9,335,638千円(前年同期比3.5%増)、営業利益は257,667千円(前年同期比47.5%減)、経常利益は218,450千円(前年同期比54.7%減)、四半期純利益は146,385千円(前年同期比66.5%減)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり、季節的変動が顕著であります。

①海運

当第3四半期連結累計期間の旅客輸送人員は1,296,040人(前年同期比3.1%減)、自動車航送台数は乗用車換算で173,903台(前年同期比4.2%減)、貨物輸送トン数は117,518トン(前年同期比44.4%増)となりました。

輸送実績は、長梅雨や台風といった天候要因や、前年実施していた乗用車航送無料券の反動の影響もあり、旅客、航送部門の輸送量は減少しました。貨物部門では、当第2四半期における当社と日本海内航汽船(株)との合併により貨物輸送量は大幅に増加しました。一方、費用面では原油の輸入価格の高値推移により、船舶燃料費が前年同期を大きく上回ったこともあり減益となりました。

以上の結果、売上高は6,298,995千円(前年同期比2.9%増)、セグメント利益(営業利益)は163,744千円(前年同期比64.3%減)となりました。

②一般貨物自動車運送

肥料や水産品の輸送量の減少がありましたが、佐渡産米、建設資材の輸送が好調に推移したことにより売上高は増加しました。

以上の結果、売上高は1,259,350千円(前年同期比3.9%増)、セグメント利益(営業利益)は2,643千円(前年同期は47,795千円のセグメント損失(営業損失))となりました。

③売店・飲食

当第3四半期連結累計期間は、当セグメントに前連結会計年度の期末日をみなし取得日として連結範囲に含めた、小木観光(株)の業績が加わりました。一方、当社の両津港ターミナルで行われている耐震改修工事に伴い、同箇所にて佐渡汽船商事(株)が経営する食堂の休業を余儀なくされていることもあり減益となりました。

以上の結果、売上高は1,024,379千円(前年同期比7.6%増)、セグメント利益(営業利益)は14,319千円(前年同期比41.7%減)となりました。

④観光

天候要因等による観光客数の減少により売上高は減少しましたが、売上高減少に対処するため経費の削減に努めた結果、増益となりました。

以上の結果、売上高は577,456千円(前年同期比6.5%減)、セグメント利益(営業利益)は36,589千円(前年同期比60.2%増)となりました。

⑤その他

当第3四半期連結累計期間は、不動産賃貸業の両津南埠頭ビル(株)が、前連結会計年度の第4四半期に両津港南埠頭駐車場管理(株)を吸収合併したことにより業績が前年同期を大幅に上回っております。また、建物サービス業において、清掃収入が好調に推移したこともあり、売上高は増加しました。

以上の結果、売上高は175,458千円(前年同期比50.5%増)、セグメント利益(営業利益)は14,114千円(前年同期比212.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,092,999千円増加し13,534,313千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ2,553千円増加し3,351,306千円となりました。これは、現金及び預金が229,899千円減少したものの、受取手形及び売掛金が299,572千円増加したことが主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ2,072,762千円増加し10,161,980千円となりました。これは、新造船の建造等により建設仮勘定が1,920,054千円増加したため、有形固定資産が2,069,964千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,907,256千円増加し10,545,796千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ1,580,532千円増加し5,371,983千円となりました。これは、短期借入金が286,000千円、1年内返済予定の長期借入金が266,527千円それぞれ減少したものの、新造船の建造にともなう前受補助金が1,900,852千円増加したことが主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ326,724千円増加し5,173,813千円となりました。これは、長期借入金が232,182千円減少したものの、社債が553,000千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ185,743千円増加し2,988,517千円となりました。これは、146,385千円の四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月8日に公表いたしました業績予想(連結・個別)を平成25年11月6日に修正しております。

修正理由等につきましては、平成25年11月6日付「平成25年12月期通期(連結・個別)の業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,865,803	1,635,904
受取手形及び売掛金	600,715	900,287
たな卸資産	605,107	679,696
繰延税金資産	72,223	19,775
その他	209,808	124,220
貸倒引当金	△4,903	△8,576
流動資産合計	3,348,753	3,351,306
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	1,186,439	1,243,906
建物(純額)	3,394,116	3,392,338
土地	1,917,804	1,909,883
建設仮勘定	81,350	2,001,404
その他(純額)	739,731	841,874
有形固定資産合計	7,319,441	9,389,405
無形固定資産		
のれん	48,410	31,081
その他	290,617	294,884
無形固定資産合計	339,027	325,965
投資その他の資産		
投資有価証券	159,096	155,431
長期前払費用	209,674	224,312
繰延税金資産	479	547
その他	61,526	66,345
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	430,750	446,610
固定資産合計	8,089,218	10,161,980
繰延資産		
社債発行費	3,343	21,027
繰延資産合計	3,343	21,027
資産合計	11,441,314	13,534,313

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	355,999	461,649
短期借入金	484,000	198,000
1年内返済予定の長期借入金	2,150,316	1,883,789
未払法人税等	13,936	26,926
賞与引当金	37,889	136,022
前受補助金	66,666	1,967,518
その他	682,645	698,079
流動負債合計	3,791,451	5,371,983
固定負債		
社債	250,000	803,000
長期借入金	3,603,185	3,371,003
退職給付引当金	699,200	651,296
役員退職慰労引当金	35,210	44,597
特別修繕引当金	80,020	143,155
負ののれん	16,095	5,391
資産除去債務	36,010	36,432
その他	127,369	118,939
固定負債合計	4,847,089	5,173,813
負債合計	8,638,540	10,545,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	805,797	843,135
資本剰余金	643,654	680,992
利益剰余金	976,448	1,093,583
自己株式	△51,398	△72,176
株主資本合計	2,374,501	2,545,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,795	16,888
その他の包括利益累計額合計	11,795	16,888
新株予約権	29,194	41,170
少数株主持分	387,284	384,925
純資産合計	2,802,774	2,988,517
負債純資産合計	11,441,314	13,534,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,019,498	9,335,638
売上原価	7,794,812	8,316,387
売上総利益	1,224,686	1,019,251
販売費及び一般管理費	733,441	761,584
営業利益	491,245	257,667
営業外収益		
固定資産賃貸料	56,794	58,886
受取利息	423	383
受取配当金	55,937	4,633
その他	52,961	40,330
営業外収益合計	166,115	104,232
営業外費用		
支払利息	138,880	111,135
固定資産賃貸費用	23,294	19,390
その他	13,216	12,924
営業外費用合計	175,390	143,449
経常利益	481,970	218,450
特別利益		
固定資産売却益	8,706	16,279
負ののれん発生益	—	8,072
その他	1,789	514
特別利益合計	10,495	24,865
特別損失		
固定資産売却損	961	5,733
固定資産除却損	1,641	3,543
その他	19	—
特別損失合計	2,621	9,276
税金等調整前四半期純利益	489,844	234,039
法人税、住民税及び事業税	67,662	25,011
法人税等調整額	△18,893	52,508
法人税等合計	48,769	77,519
少数株主損益調整前四半期純利益	441,075	156,520
少数株主利益	4,558	10,135
四半期純利益	436,517	146,385

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	441,075	156,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,104	5,400
その他の包括利益合計	△1,104	5,400
四半期包括利益	439,971	161,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	435,361	151,478
少数株主に係る四半期包括利益	4,610	10,442

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,121,262	1,212,067	952,081	617,492	8,902,902	116,596	9,019,498
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,413	239,642	19,024	391,518	659,597	141,534	801,131
計	6,130,675	1,451,709	971,105	1,009,010	9,562,499	258,130	9,820,629
セグメント利益又は損失(△)	458,882	△47,795	24,570	22,836	458,493	4,512	463,005

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	458,493
「その他」の区分の利益	4,512
セグメント間取引消去	28,240
四半期連結損益計算書の営業利益	491,245

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,298,995	1,259,350	1,024,379	577,456	9,160,180	175,458	9,335,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,135	257,072	22,748	339,708	624,663	139,043	763,706
計	6,304,130	1,516,422	1,047,127	917,164	9,784,843	314,501	10,099,344
セグメント利益	163,744	2,643	14,319	36,589	217,295	14,114	231,409

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,295
「その他」の区分の利益	14,114
セグメント間取引消去	26,258
四半期連結損益計算書の営業利益	257,667

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成25年4月2日付で、日本海内航汽船株式会社を吸収合併しております。この吸収合併に伴う新株発行により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ37,337千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が843,135千円、資本準備金が680,992千円となっております。